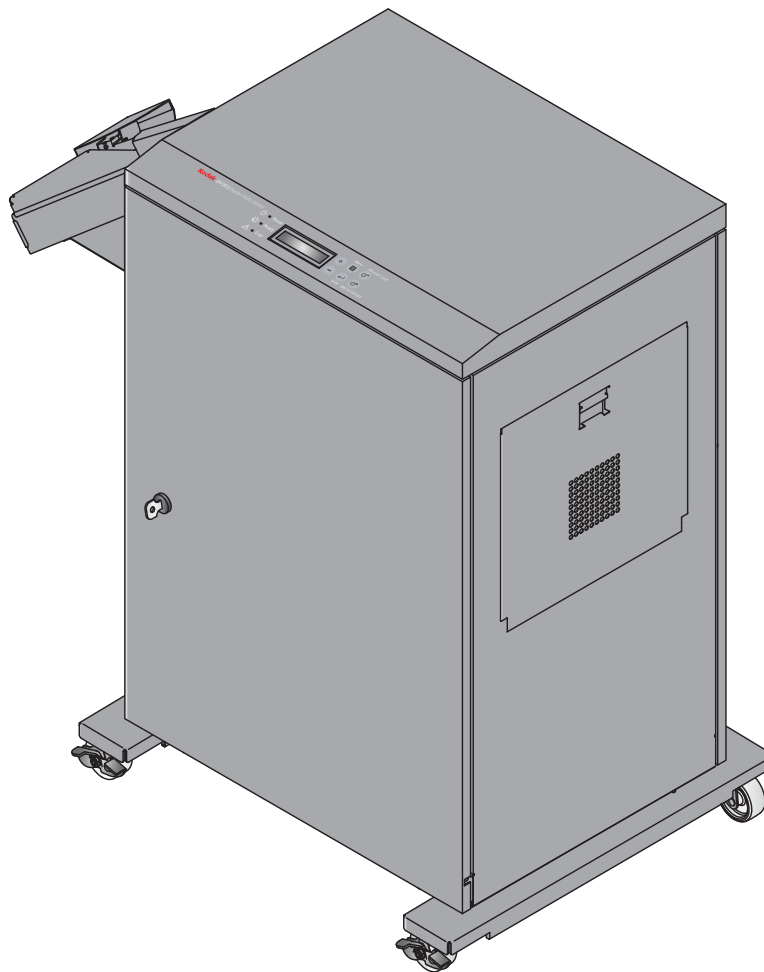


Kodak

D4000 両面フォトプリンター



ユーザーガイド

2011 年 3 月

Kodak

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650

© Eastman Kodak Company, 2011

Kodak および XtraLife は、Eastman Kodak Company の商標です。
P/N 4J7760_ja

目次

1 プリンターの設定

パッケージの内容	1-1
プリンターの使用準備	1-2
排紙トレイおよび紙くずトレイの挿入	1-2
電源ケーブルおよび USB ケーブルの接続	1-3
プリンター電源のオン／オフ	1-4
ペーパーおよびリボンの取り扱いおよび保存	1-4
ペーパーの装填	1-4
リボンの取り付け	1-7
テストプリントの作成	1-10

2 プリンターの操作

プリントの作成	2-1
プリントの処理と保存	2-1
操作パネルのライト	2-1
操作パネルのボタン	2-2
プリンターの設定	2-3

3 プリンターのメンテナンス

定期メンテナンスの実行	3-1
紙くずトレイと排紙トレイの取り外し	3-2
外部キャビネットのクリーニング	3-3
内部コンポーネントの取り出し	3-3
サーマルプリントヘッドおよび関連ローラーのクリーニング	3-5
プラテンローラーのクリーニング	3-7
ピンチローラーのクリーニング	3-8
クリーニングローラーのクリーニング	3-9

4 トラブルシューティング

操作パネルの状態／エラーメッセージの解決	4-3
紙詰まりの解消	4-5
上部用紙フィーダーの紙詰まりの解消	4-5
下部用紙フィーダーの紙詰まりの解消	4-7
停電からの復旧	4-9

付録 A: 追加情報

システム要件	A-1
プリンターの仕様	A-1
プリンター用品	A-2
ペーパーおよびリボン	A-2
サーマルプリンタークリーニングキット	A-2
プリンターの梱包と運搬	A-3
サポート	A-3

付録 B: 安全および規制情報

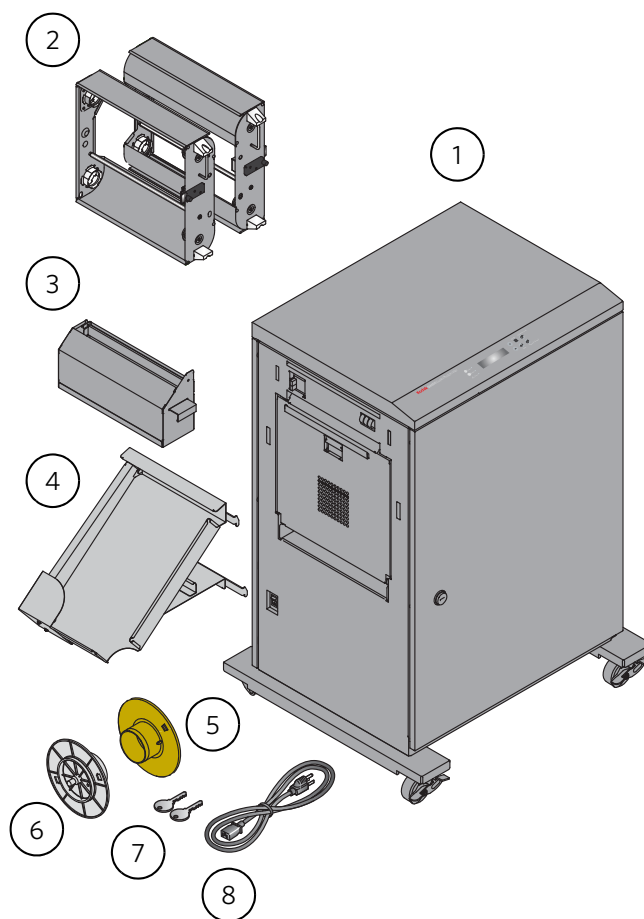
安全に関する重要情報.....	B-1
安全ラベル	B-2
規制および安全事項準拠.....	B-4
安全	B-4
電磁環境適合性 (EMC).....	B-4
騒音放射	B-5
廃棄.....	B-5

索引

1 プリンターの設定

パッケージの内容

KODAK D4000 両面フォトプリンターのパッケージの内容は次のとおりです。



1. プリンター
2. リボンカセット (2 個)
3. 紙くずトレイ
4. 排紙トレイ
5. ペーパーフランジ (ギア無し、黄)
6. ペーパーフランジ (ギア付き、白)
7. キャビネットキー
8. 電源ケーブル (1 本以上)

プリンターの使用準備

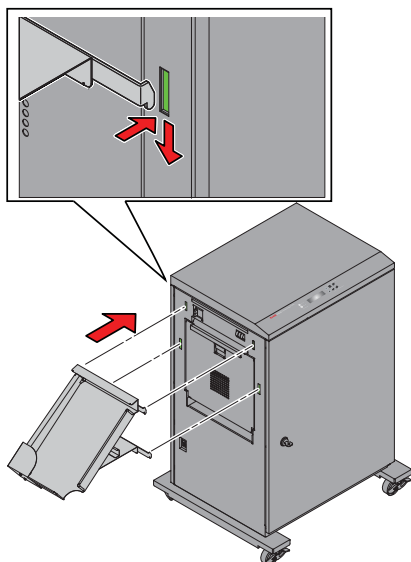


注意：

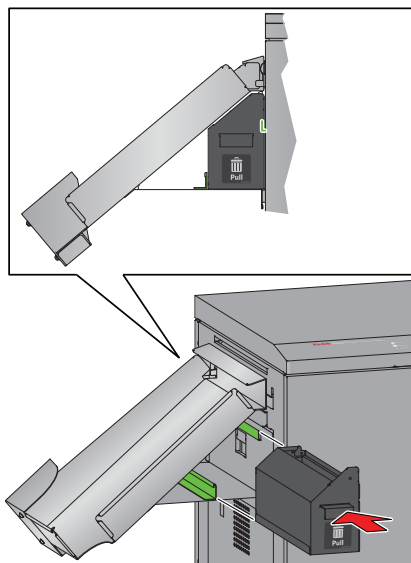
プリンターの重さは約 68.7 kg (151.5 ポンド) です。プリンターを移動する際は十分注意してください。

注： プリンターを運搬する場合に備えて、段ボール箱および包装は保管しておいてください。

排紙トレイおよび紙くずトレイの挿入



1. 排紙トレイを挿入します。プリンターの 4 つのスロットに排紙トレイを下方方向へスライドします。



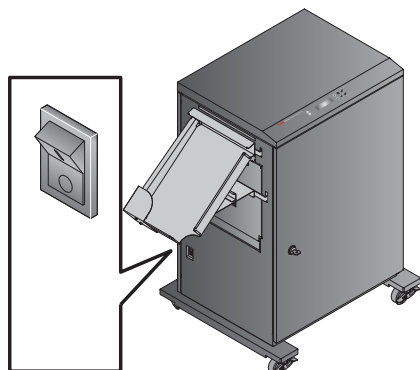
2. 紙くずトレイを挿入します。プリンター側のレールと紙くずトレイを合わせます。

注： トレイがしっかり挿入されない場合、ペーパーが詰まっている可能性があります。

電源ケーブルおよび USB ケーブルの接続

プリンターに 2 本以上の電源ケーブルが付属している場合は、使用する国に適合した電源ケーブルを使用してください。

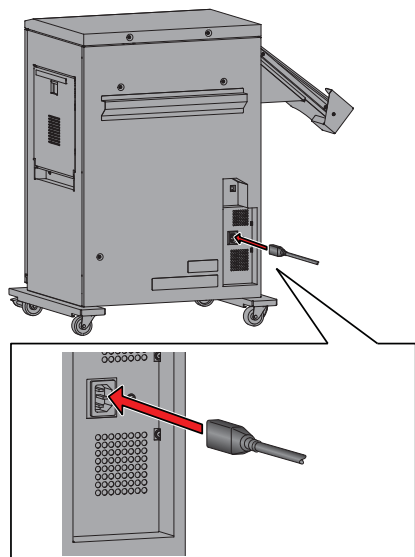
1. 電源スイッチがオフ (○) になっていることを確認します。



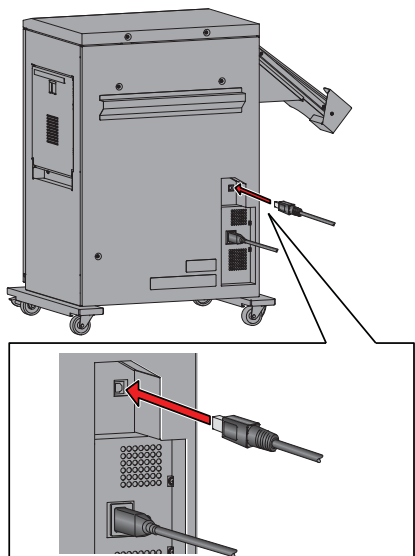
⚠ 注意：

コンセントは必ず接地してください。接地していないコンセントは、火災、感電、または近くにある電気機器への悪影響の原因となる場合があります。

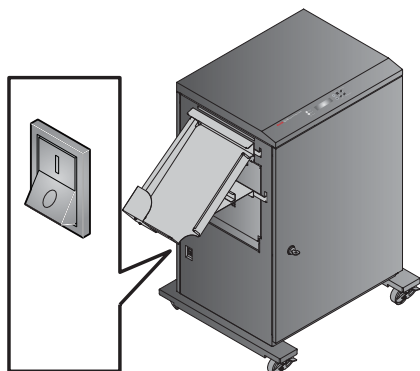
2. 電源ケーブルをプリンター背面にある電源コネクタに接続し、次に接地したコンセントに差し込みます。



3. USB ケーブル（別売）をプリンター背面にある USB コネクタに接続し、次にコンピュータの USB コネクタに差し込みます。



プリンター電源のオン／オフ



電源スイッチを押して、オン (I) にします。

操作パネルで、オレンジの電源ライトが点灯します。ペーパーおよびリボンが装填されている場合、装填されているリボンのサイズに応じて **8x10 YMC-YMC** または **8x12 YMC-YMC** が表示されます。

プリンターの電源をオフにするには、電源スイッチを押して、オフ (O) にします。

ペーパーおよびリボンの取り扱いおよび保存

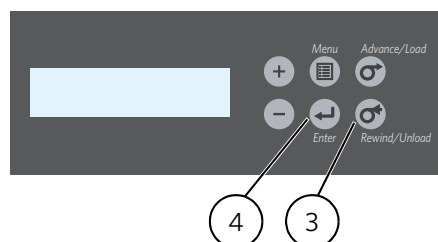
最高画質のプリントを作成するため、ペーパーおよびリボンの取り扱いおよび保管は慎重に行ってください。

- 指紋がつかないように、リボンを扱う場合はスプールの端を、ペーパーを扱う場合はその端を持ちます。リボン自体およびペーパーの光沢面に触れないでください。
- ペーパーおよびリボンは、気温 30°C (86°F) 以下、相対湿度 60% 以下の直射日光が当たらない場所に保管してください。

ペーパーの装填

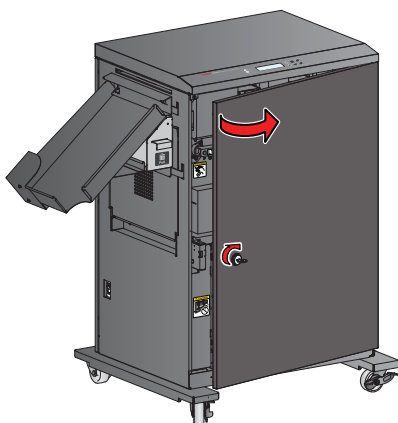
KODAK XTRALIFE フォトブックペーパーD4000 を用意してください (A-2 ページの「**プリンター用品**」を参照)。

- 電源スイッチがオン (I) で、フロントドアが閉じていることを確認します。
- 状況に応じて以下を実行します。
 - 初めてペーパーを装填する場合は、**手順 5** へ進みます。
 - ペーパーを交換する場合は、次の手順に進みます。
- 操作パネルの [**Rewind/Unload** (巻き戻し／取り外し)] を押します。
- 「**RollBack OK?** (巻き戻しますか?)」が表示されたら、[Enter (開始)] を押します。



「**Paper Rollback** (ペーパーの巻き戻し)」の次に、「**Load Paper** (ペーパーを装填してください)」が表示されます。

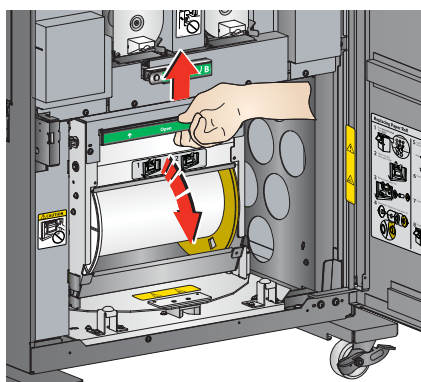
5. 操作パネルに「**Load Paper** (ペーパーを装填してください)」が表示されたら、フロントドアのロックを外して開きます。



6. ペーパーホルダーのハンドルを引き上げてラッチを外してから、ペーパーホルダーを開きます。

7. 状況に応じて以下を実行します。

- ・ 初めてペーパーを装填する場合は、[手順10](#)へ進みます。
- ・ ペーパーを交換する場合は、次の手順に進みます。



8. 使用済みのペーパーロールを取り出します。

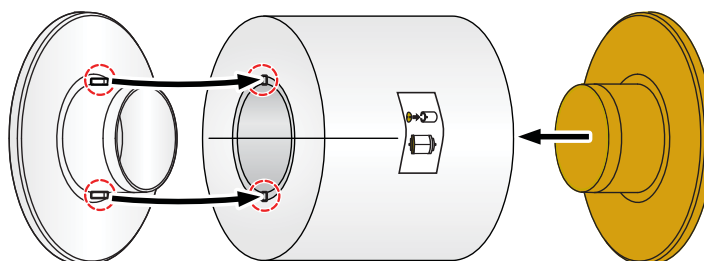
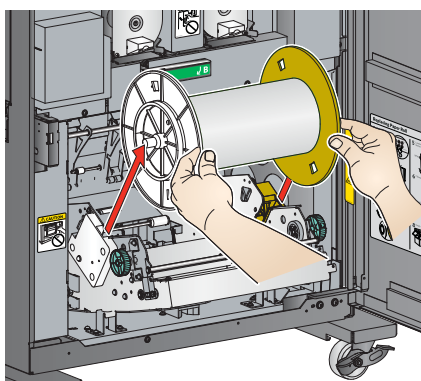
9. 使用済みのペーパーロールから、白と黄色のフランジを取り外します。

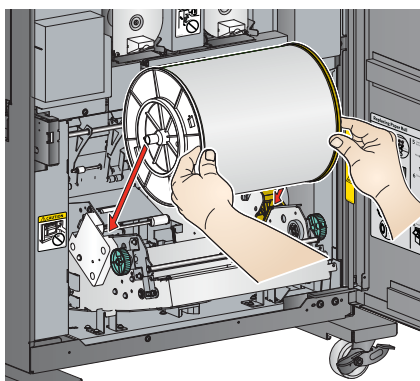
10. 新しいペーパーロールのプラスチックカバーを取り外します。ラベルははがさないでください。

11. 白いフランジのラグを新しいペーパーロールのノッチに合わせてから、白いフランジをロールに挿入します。

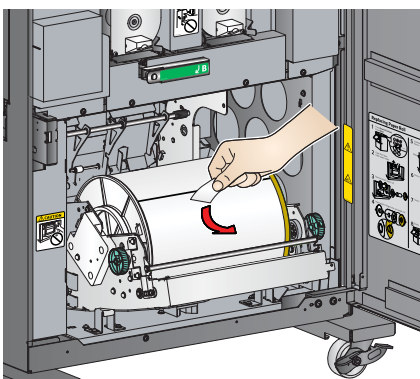
12. ペーパーロールの反対側に黄色のフランジを挿入します。

注： フランジがしっかり取り付けられ取付けられていない場合、ペーパーロールがプリンターにはまりません。

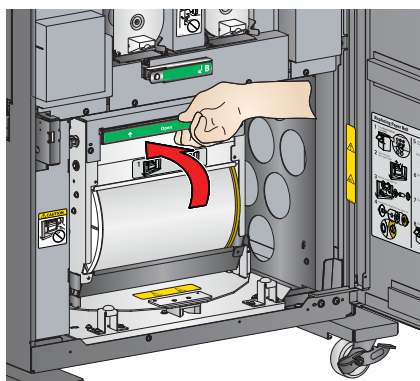




13. 色つきフランジと、プリンター上の同じ色のスロットを合わせてから、慎重にペーパーロールをスロットに置きます。



14. ラベルをはがします。

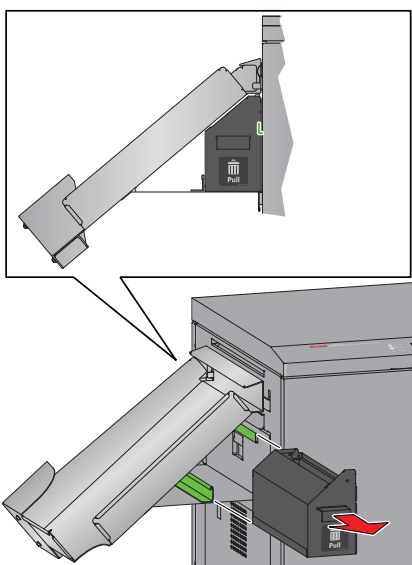


15. ペーパーホルダーを閉じます。

重要：ペーパーが自動的に装填されて送られる前に、リボンをプリンターに装填する必要があります (1-7 ページの「リボンの取り付け」を参照)。

16. フロントドアを閉じます。

プリンターがペーパーを装填します。次に、以上の処理によって指紋がついた可能性のあるロール部分のペーパーが送られます。この紙送りによって、ロールのプリント可能枚数が減ることはありません。装填されたリボンのサイズに応じて、操作パネルに **8 x 10 YMC-YMC** または **8 x 12 YMC-YMC** が表示されます。



17. 紙くずトレイを取り外すには、トレイのハンドルを引きます。

18. 紙くずトレイを空にします。

注： プリントへの埃の付着や、紙詰まりを防ぐため、ペーパーを交換するときには毎回紙くずトレイを空にしてください。

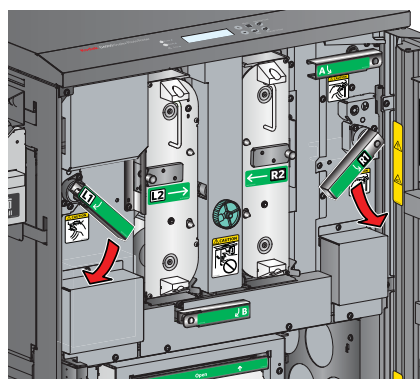
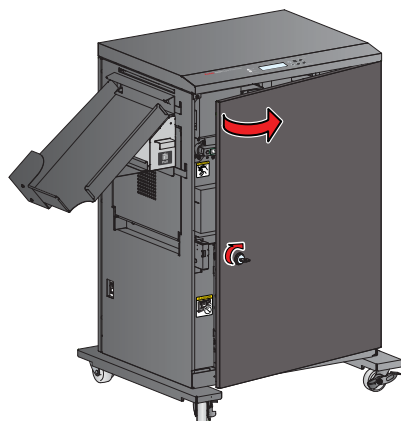
19. 紙くずトレイを挿入します。プリンター側のレールと紙くずトレイを合わせます。

注： トレイがしっかり挿入されない場合、ペーパーが詰まっている可能性があります。

リボンの取り付け

KODAK フォトリボン D4000S または KODAK フォトリボン D4000L を用意してください（A-2 ページの「[プリンター用品](#)」を参照）。同じタイプのリボンをプリンターの両側に装填する必要があります。両側のリボンを同時に、または 1 回につき片方のリボンだけを交換することができます。

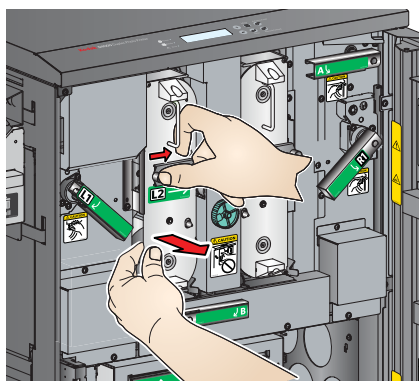
1. 電源スイッチがオン（|）になっていることを確認します。
2. フロントドアのロックを外して開きます。



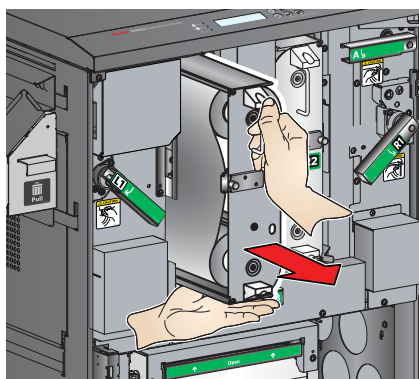
3. 左側のサーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1）、または右側のレバー（ラベル R1）を、ロックが解除される位置まで下に回します。

4. 状況に応じて以下を実行します。

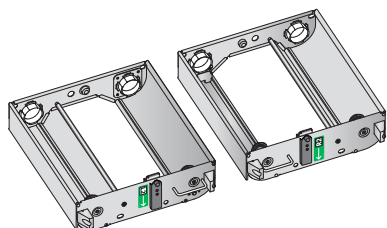
- ・ 初めてリボンを装填する場合は、[手順 10](#) へ進みます。
- ・ リボンを交換する場合は、次の手順に進みます。



5. 左側のカセットリリースレバー（ラベル L2）、または右側のレバー（ラベル R2）を、ロックが解除される位置までスライドします。カセットを少し手前に引き出します。



6. カセットを外すにはハンドルを引きます。両手でカセットを支えてください。



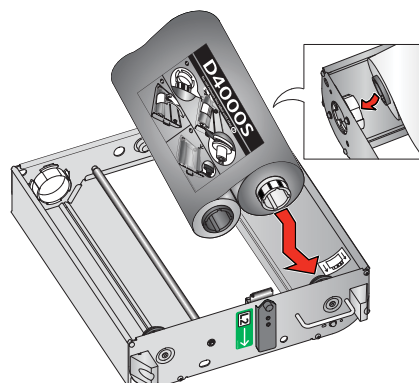
7. ハンドルを手前にして、カセットを平らな場所に置きます。
8. 必要に応じて、**手順 3 - 7** を繰り返し、反対側のカセットも取り外します。

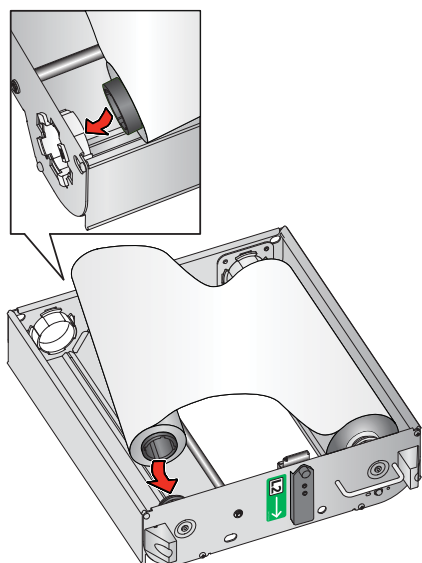
重要：プリント後、リボンには画像が残ります。機密情報の取り扱いには注意してください。

9. 各カセットから使用済みリボンを取り出し、適切な方法で使用済みリボンを廃棄します。

10. 左側のカセット（ラベル L2）に新しいリボンを装填するには、以下の手順を実行します。

- 新しいリボンのプラスチックカバーを取り外します。ペーパーバンドは取らないでください。
- 給紙スプールのバーコード側の端を、カセットのバーコード位置を示すラベルに合わせます。
- 給紙スプールのバーコード側の端を、ばね付きスプールホルダーに押し込みます。給紙スプールの反対側の端を、カセットフレームの穴に挿入します。

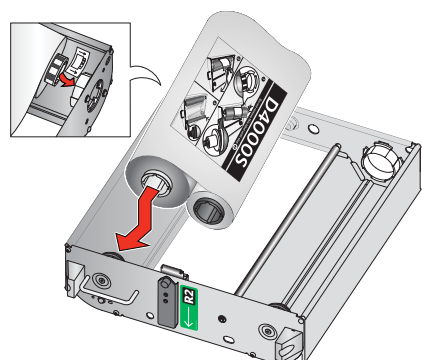




- d. リボンのペーパーバンドを取り外します。
- e. 巻き取りスプールの端を、ばね付きスプールホルダーに押し込みます。巻き取りスプールの反対側の端を、カセットフレームの穴に挿入します。

重要：リボンのたるみは紙詰まりの原因となります。

- f. リボンにたるみがある場合は、給紙スプールを回してたるみを取り除きます。



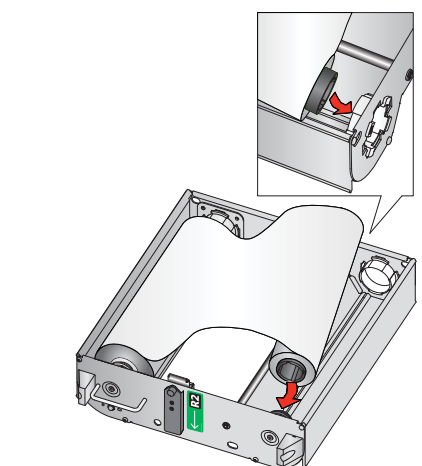
11. 右側のカセット（ラベル R2）に新しいリボンを装填するには、以下の手順を実行します。

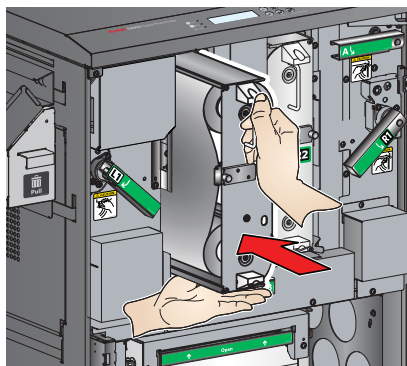
- a. 新しいリボンのプラスチックカバーを取り外します。ペーパーバンドは取らないでください。
- b. 給紙スプールのバーコード側の端を、カセットのバーコード位置を示すラベルに合わせます。
- c. 給紙スプールのバーコードと反対側の端を、ばね付きスプールホルダーに押し込みます。給紙スプールのバーコード側の端を、カセットフレームの穴に挿入します。

- d. リボンのペーパーバンドを取り外します。
- e. 巻き取りスプールの端を、ばね付きスプールホルダーに押し込みます。巻き取りスプールの反対側の端を、カセットフレームの穴に挿入します。

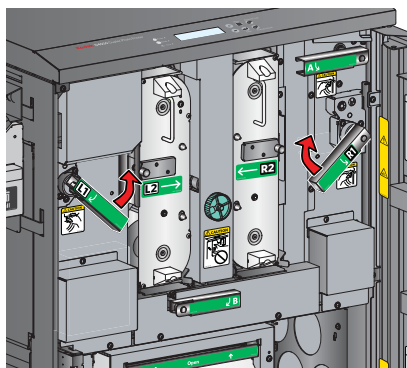
重要：リボンのたるみは紙詰まりの原因となります。

- f. リボンにたるみがある場合は、給紙スプールを回してたるみを取り除きます。





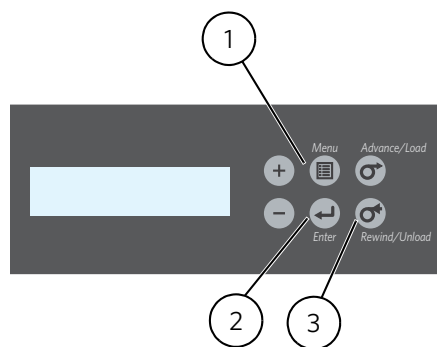
12. カチッと音がするまで各カセットを所定の位置に挿入します。



13. 左側のサーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1）または右側のレバー（ラベル R1）を、ロックされる位置まで上に回します。
14. フロントドアを閉じます。

テストプリントの作成

テストプリントを作成して、プリンターの設置と設定が正しく行われていることを確認します。



1. 「**Test Print Mode**（テストプリントモード）」が表示されるまで、操作パネルの[**Menu**（メニュー）]を2回押します。
2. [Enter（開始）] ボタンを押して、テストプリントのプリントを開始します。
3. テストプリントモードを終了するには、「8x10 YMC-PMC」または「8x12 YMC-PMC」が表示されるまで[**Rewind/Unload**（巻き戻し／取り外し）]を押します。

設定モードでの操作パネルの使用の詳細については、[2-3 ページの「プリンターの設定」](#)を参照してください。

2 プリンターの操作

プリントの作成

プリントは、フォトプリントソフトウェアアプリケーションを使用して作成します。アプリケーション固有のプリント情報については、ユーザーガイドまたはソフトウェアアプリケーションのオンラインヘルプを参照してください。

プリントの処理と保存

最高の画質を保つために、以下の点にご注意ください。

- 手を清潔にして、食品、油、グリースなどが付いていないことを確認します。
- プリントは、化学物質による汚染がない涼しく乾燥した環境で保存します。
- プリントを長期間保存する場合は、25°C (72°F) 未満の場所で保存します。
- 相対湿度 30% ～ 50% でプリントを保存します。
- 高輝度の光源、特に蛍光灯や日光など紫外線の多い光にさらさないようにします。
- ビニール製品（ポリ塩化ビニル（PVC）製品）および可塑剤を含むプラスチックにさらさないようにします。透明のスリーブを使用する場合、PVC 製でないことを確認します。

操作パネルのライト

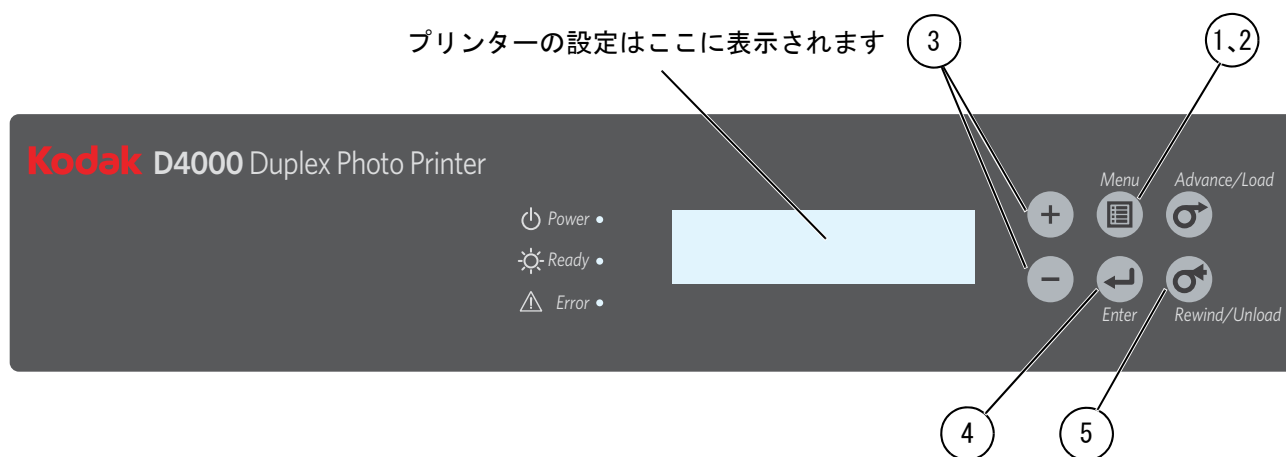
ライト	色	プリンターの状態
 電源	オレンジ	プリンターの電源がオンです。
 準備完了	緑	プリンターはプリントを作成する準備ができています。
 エラー	赤	エラーが発生しました。操作パネルのメッセージを確認してから、 4-3 ページの「操作パネルの状態／エラーメッセージの解決」 を参照してください。

操作パネルのボタン

ボタン		目的
	Menu (メニュー)	設定モードに入ります。
	Menu scroll (メニューのスクロール)	プリンター設定をスクロールします。
	Setting options scroll (設定オプションのスクロール)	セッティングオプションを前後にスクロールします。
	Enter (開始)	アクションを開始するか、または変更を受け入れます。
	Advance/Load (紙送り／装填)	ペーパーを送ります。
	Rewind/Unload (巻き戻し／取り外し)	ペーパーを巻き戻します。
		前のメニューに戻ります。

プリンターの設定

プリンターの設定を確認および変更するには、操作パネルのボタンを使用します。



1. [Menu (メニュー)] ボタンを押して、設定モードに入ります。
2. [Menu (メニュー)] ボタンを繰り返し押して、プリンター設定をスクロールします。
3. [+] / [-] ボタンを押して、選択項目をスクロールします。
4. [Enter (開始)] ボタンを押して、アクションを開始するか、または変更を受け入れます。
5. [Rewind/Unload (巻き戻し／取り外し)] を押して、セットアップモードを終了します。

表示	説明
8 x 10 YMC-YMC 8 x 12 YMC-YMC	プリンターの電源がオンになり、プリントを作成する準備ができています。8 x 10 または 8 x 12 は、装填されているリボンのサイズを表しています。
Test Print Mode (テストプリントモード)	選択されている場合、[Enter (開始)] を押して、テストプリントを作成します (1-10 ページの「テストプリントの作成」を参照)。
Remain (残量) = XXX/YYY	XXX は、現在のペーパーロールで作成できるプリント残量を表しています。YYY は、ペーパーロールで作成できるプリントの総数を表しています。カウンターは、[Rewind/Unload (巻き戻し／取り外し)] ボタンを押すと毎回リセットされます。
Printed (プリント数) = XXXXXX	XXXXXX は、プリンターが製造されてから作成したプリントの総数を表しています。このカウンターはリセットできません。
Donor(L) (ドナー左) = XXX[%]	XXX[%] は、プリントの作成に使用できる左側のリボンの割合を表しています。
Donor(R) (ドナー右) = XXX[%]	XXX[%] は、プリントの作成に使用できる右側のリボンの割合を表しています。

表示	説明
MAIN Firm (メインファームウェア) = XX.YY	XX.YY は、プリンター制御ファームウェアのバージョン番号を表しています。
DSP Firm (DSPファームウェア) = XX.YY	XX.YY は、画像処理ファームウェアのバージョン番号を表しています。
TABLE (表) = XX.YY	XX.YY は、プリントパラメータ表のバージョン番号を表しています。

3 プリンターのメンテナンス

プリンターの性能および高品質なプリントを保つには、KODAK D4000 両面フォトプリンターとその環境を清潔に保ち、埃の付着を防ぐ必要があります。

定期メンテナンスの実行

良質なプリントを維持するには、プリンターの外部キャビネットおよびフィルタ開口部を定期的にクリーニングし(3-3 ページを参照)、埃を落としてプリンターにごみが入らないようにします。

さらに、リボンの交換時に毎回プリンターの左右にある以下の部品をクリーニングします。

- サーマルプリントヘッドおよび関連ローラー (3-5 ページを参照)。
- プラテンローラー (3-7 ページを参照)。
- ピンチローラー (3-8 ページを参照)。
- クリーニングローラー (3-9 ページを参照)。

KODAK サーマルプリンタークリーニングキットをを用意してください。このキットには、10 枚の個包装アルコールパッドが入っています。

注意：

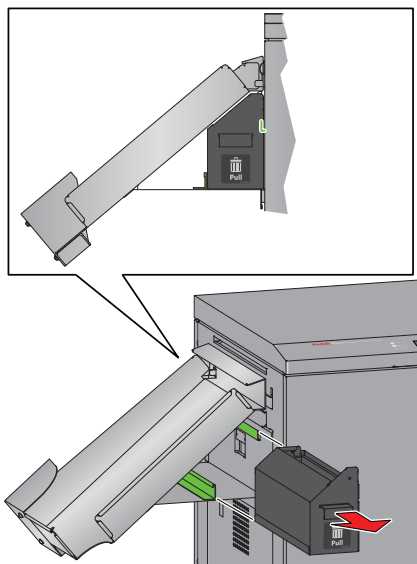
アルコールは可燃性の液体です。目への刺激や肌の乾燥の原因になる場合があります。長時間または繰り返し皮膚に付着すると、乾燥、ひび割れ、炎症の原因になる場合があります。アルコールパッドを使用してメンテナンスを実行した後は、石鹸と水で手を洗ってください。詳しくは、製品安全データシート (MSDS) を参照してください。

プリンターのどの部分をクリーニングする際にも、研磨剤や刺激の強い化学薬品は使用しないでください。異物や液体をプリンターの内部にこぼしたりしないようにしてください。火災または感電の原因になる場合があります。プリンターに異物が入った場合は、すぐに電源をオフにし、電源コードを外してから KODAK サービス & サポートにご連絡ください。

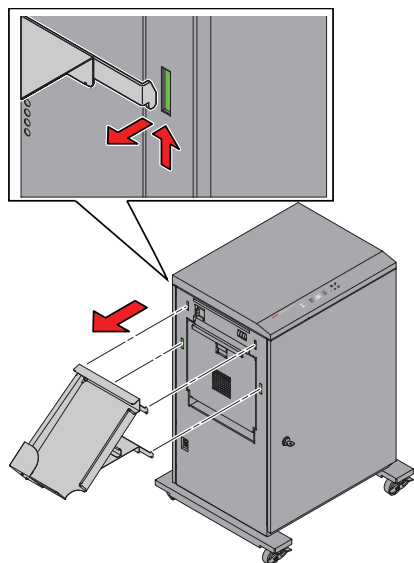
米国の場合、健康に関する問題の情報については 585-722-5151 にお問い合わせください。Kodak 製品に関する環境の問題については、1-800-242-2424 にお問い合わせください。米国以外のお客様は、KODAK サービス & サポートにお問い合わせください。

紙くずトレイと排紙トレイの取り外し

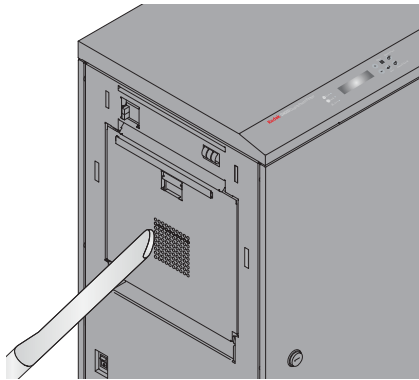
1. 紙くずトレイを取り外すには、トレイのハンドルを引きます。



2. 排紙トレイを取り出すには、トレイを引き上げます。

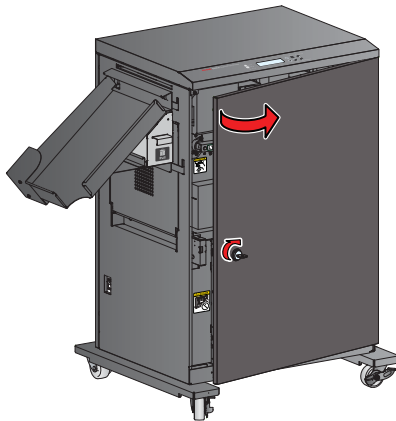


外部キャビネットのクリーニング

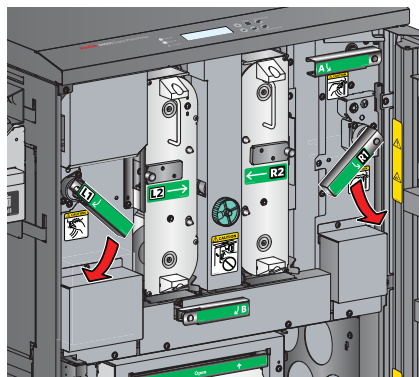


1. 紙くずトレイと排紙トレイを取り外します（3-2 ページの「紙くずトレイと排紙トレイの取り外し」を参照）。
2. 外部キャビネット、排紙トレイ、および紙くずトレイは、湿り気のある起毛のない布で拭いてください。
3. 左右両側で、フィルタ開口部に掃除機をかけて埃を取り除きます。
4. 排紙トレイおよび紙くずトレイを挿入します（1-2 ページの「排紙トレイおよび紙くずトレイの挿入」を参照）。

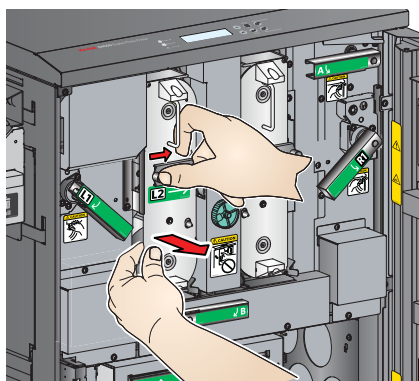
内部コンポーネントの取り出し



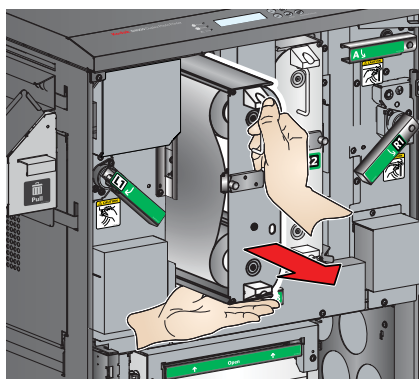
1. フロントドアのロックを外して開きます。



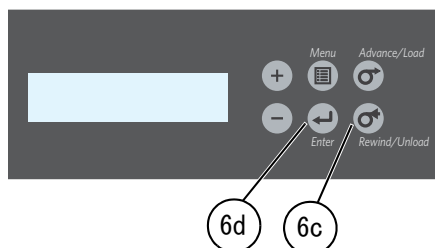
2. 左側のサーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1）、または右側のレバー（ラベル R1）を、ロックが解除される位置まで下に回します。



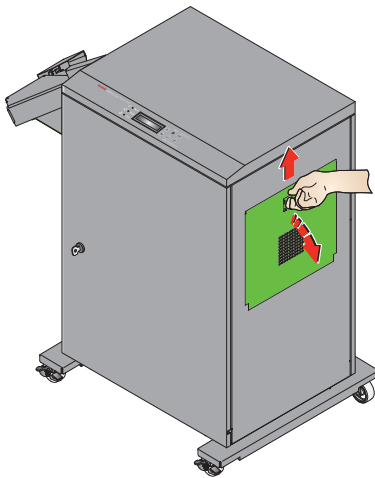
3. 左側のカセットリリースレバー（ラベル L2）、または右側のレバー（ラベル R2）を、ロックが解除される位置までスライドします。カセットを少し手前に引き出します。



4. カセットを外すにはハンドルを引きます。両手でカセットを支えてください。
5. 反対側のカセットを外すには、[手順 2 - 4](#) を繰り返します。



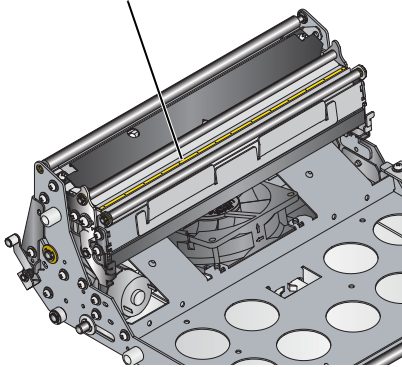
6. ペーパーが装填されている場合、以下の手順を実行します。
 - a. 電源スイッチがオン (I) になっていることを確認します。
 - b. フロントドアを閉じます。
 - c. 操作パネルの [**Rewind/Unload**（巻き戻し／取り外し）] を押します。
 - d. 「**RollBack OK?**（巻き戻しますか？）」が表示されたら、**[Enter（開始）]** を押します。
「Paper Rollback（ペーパーの巻き戻し）」の次に、「Load Paper（ペーパーを装填してください）」が表示されます。
 - e. 「**Load Paper（ペーパーの装填）**」が表示されるまで待ちます。
7. 電源スイッチをオフ (O) にします。
8. 左側の部品をクリーニングするには、紙くずトレイおよび排紙トレイを取り外します（[3-2 ページの「紙くずトレイと排紙トレイの取り外し」](#)を参照）。



9. 左側および右側で、サイドパネルをゆっくり開きます。
サーマルプリントヘッドの部品が落下します。



注意: 高温
サーマルプリントヘッド



注意:

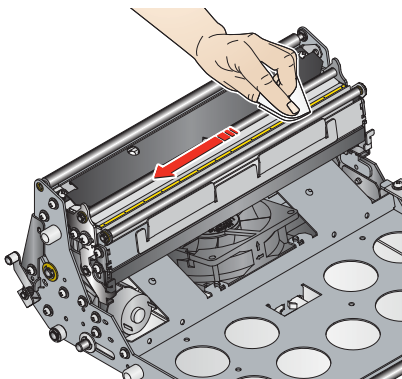
通常使用の場合でも、サーマルプリントヘッドは非常に高温になります。また、指紋はサーマルプリントヘッドに損傷を与える恐れがあります。サーバルプリントヘッドに触れないでください。
サーマルプリントヘッドに物を落としたりしないようにしてください。

10. 各側のサーマルプリントヘッドが冷めるまでに約 5 分待ちます。

サーマルプリントヘッド および関連ローラーのク リーニング

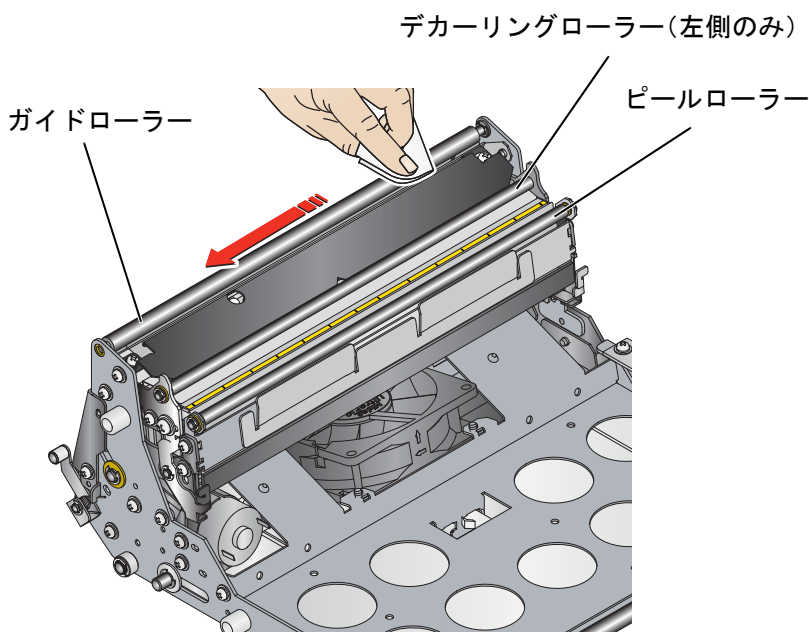


注意: 高温



- 内部コンポーネントを取り出します (3-3 ページの「内部コンポーネントの取り出し」を参照)。
- 左側で、新しいアルコールパッドを使用してサーマルプリントヘッドをクリーニングします。
 - 安定した均一な力をかけます。
 - サーマルプリントヘッドの全長に沿って、一定の方向に拭きます。
 - 1回ごとにパッドのきれいな面を使用して、3回拭きます。

3. 左側で、きれいなアルコールパッドを使用して、ガイドローラー、デカーリングローラー、およびピールローラーを拭きます。表面全体をクリーニングするには、各ローラーを回しながら一定の方向に拭きます。



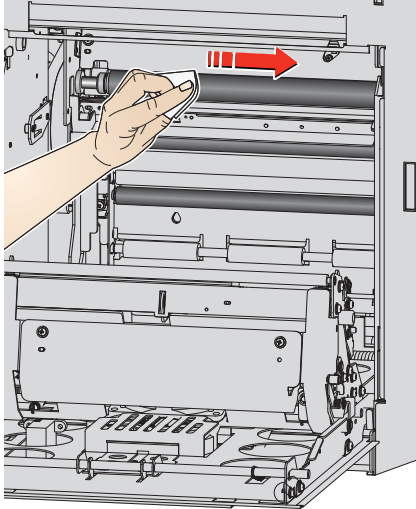
4. 右側でも、[手順 2](#) および [3](#) を繰り返します。

注：プリンターの右側には、デカーリングローラーがありません。

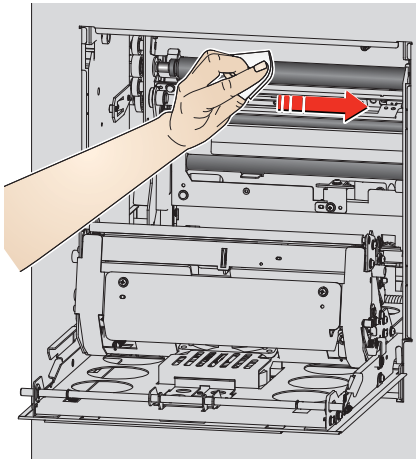
5. アルコールが完全に乾燥してから（約 5 分間）プリントを再開してください。
6. プリンターを閉じるには、内部コンポーネントの取り出し手順を逆から実行します（[3-3 ページの「内部コンポーネントの取り出し」](#)を参照）。

プラテンローラーのクリーニング

左側



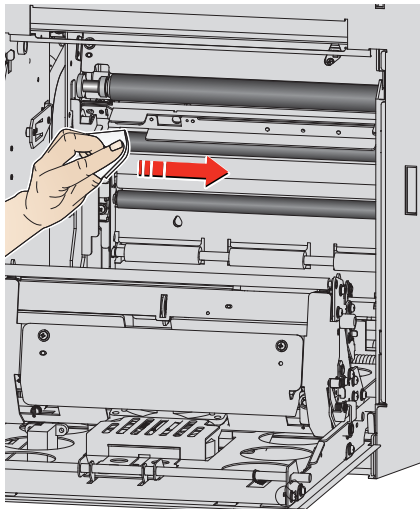
右側



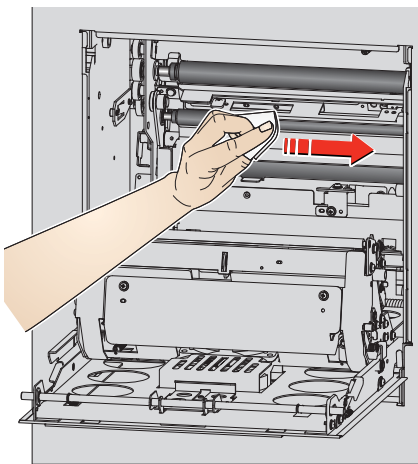
1. 内部コンポーネントを取り出します（3-3 ページの「[内部コンポーネントの取り出し](#)」を参照）。
2. 左側と右側で、新しいアルコールパッドを使用してプラテンローラーのゴム部分をクリーニングします。表面全体をクリーニングするには、ローラーを回しながら一定の方向に拭きます。
3. アルコールが完全に乾燥してから（約 5 分間）プリントを再開してください。
4. プリンターを閉じるには、内部コンポーネントの取り出し手順を逆から実行します（3-3 ページの「[内部コンポーネントの取り出し](#)」を参照）。

ピンチローラーのクリーニング

左側



右側

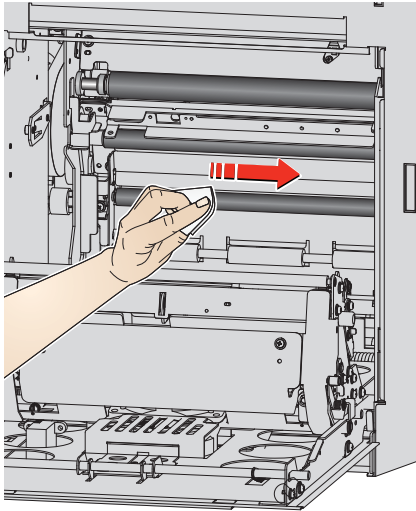


1. 内部コンポーネントを取り出します（3-3 ページの「[内部コンポーネントの取り出し](#)」を参照）。
2. 左側と右側で、新しいアルコールパッドを使用してピンチローラーのゴム部分をクリーニングします。表面全体をクリーニングするには、ローラーを回しながら一定の方向に拭きます。
3. アルコールが完全に乾燥してから（約5分間）プリントを再開してください。
4. プリンターを閉じるには、内部コンポーネントの取り出し手順を逆から実行します（3-3 ページの「[内部コンポーネントの取り出し](#)」を参照）。

クリーニングローラーの クリーニング

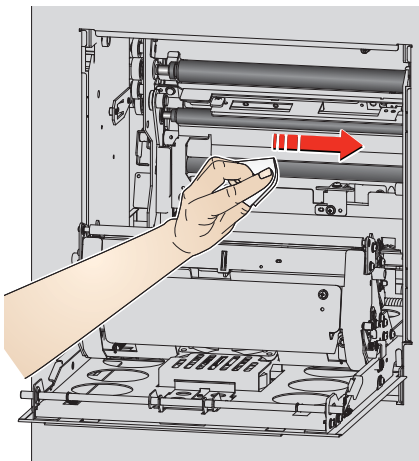
汚れがプリントに移らないように、またプリンターが正しく動作するように、クリーニングローラーをきれいに保つことは非常に重要です。

左側

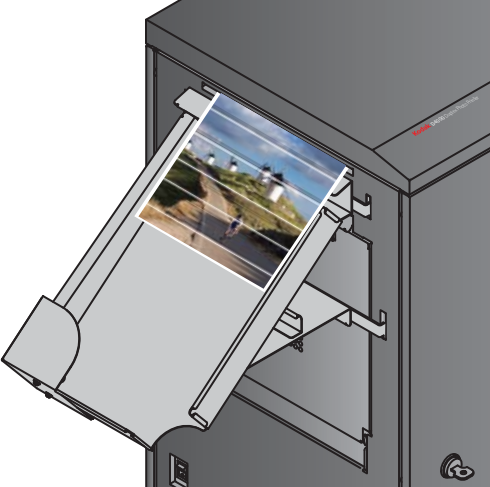


1. 内部コンポーネントを取り出します（3-3 ページの「内部コンポーネントの取り出し」を参照）。
2. 左側と右側で、新しいアルコールパッドを使用してクリーニングローラーのゴム部分をクリーニングします。表面全体をクリーニングするには、ローラーを回しながら一定の方向に拭きます。
3. アルコールが完全に乾燥してから（約 5 分間）プリントを再開してください。
4. プリンターを閉じるには、内部コンポーネントの取り出し手順を逆から実行します（3-3 ページの「内部コンポーネントの取り出し」を参照）。

右側

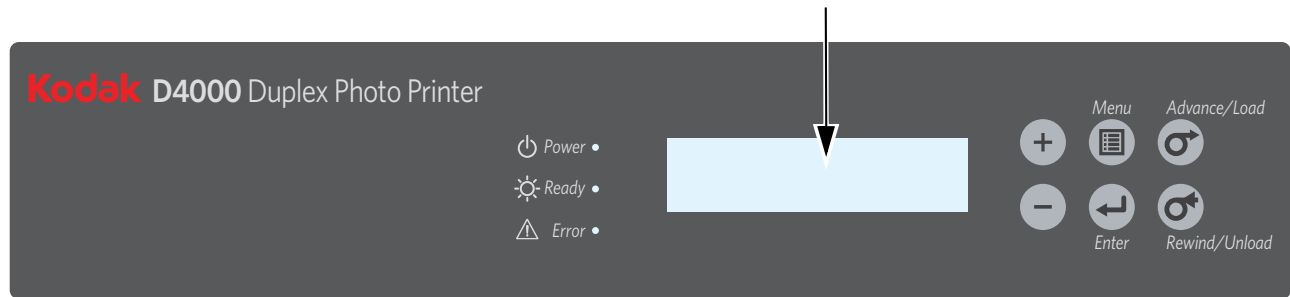


4 トラブルシューティング

問題	詳細または原因	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
画像部分がプリントされない。	• プラテンローラーが汚れています。 • ピンチローラーが汚れています。 • クリーニングローラーが汚れています。	1. プラテンローラーをクリーニングしてください（3-7 ページを参照）。 2. ピンチローラーをクリーニングしてください（3-8 ページを参照）。 3. クリーニングローラーをクリーニングしてください（3-9 ページを参照）。
ペーパーの表面が傷ついている。	• サーマルプリントヘッドが汚れています。 • 用紙フィーダーにごみがついています。	1. サーマルプリントヘッドをクリーニングしてください（3-5 ページを参照）。 2. 用紙フィーダーからごみを取り除いてください（4-5 ページを参照）。
プリントに横線が入る。 	• サーマルプリントヘッドが汚れています。 • ピールローラーが汚れています。 • プラテンローラーが汚れています。 • ピンチローラーが汚れています。 • クリーニングローラーが汚れています。	1. サーマルプリントヘッドとピールローラーをクリーニングしてください（3-5 ページを参照）。 2. プラテンローラーをクリーニングしてください（3-7 ページを参照）。 3. ピンチローラーをクリーニングしてください（3-8 ページを参照）。 4. クリーニングローラーをクリーニングしてください（3-9 ページを参照）。

問題	詳細または原因	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
プリントに縦線が入る。 	サーマルプリントヘッドが汚れています。	サーマルプリントヘッドをクリーニングしてください（3-5 ページを参照）。
プリントに縞状の小さい点がある。	プラテンローラーが汚れています。	プラテンローラーをクリーニングしてください（3-7 ページを参照）。
ペーパーが曲がる。	- ペーパーが正しく装填されていないか、ロールにたるみがあります。 - 用紙フィーダーにごみがついています。 - ピンチローラーが汚れています。	- ペーパーが正しく装填され、ロールにしっかりと巻かれていることを確認してください（1-4 ページを参照）。 - 用紙フィーダーからごみを取り除いてください（4-5 ページを参照）。 - ピンチローラーをクリーニングしてください（3-8 ページを参照）。
ペーパーの端が曲がっている。 給紙中に異常音がする。	用紙フィーダーにごみがついています。	用紙フィーダーからごみを取り除いてください（4-5 ページを参照）。
コンピュータがプリンターを認識していません。 データ転送が停止し、操作パネルに「Data error（データエラー）」と表示される。	USB ケーブルが正しく接続されていないか、破損しています。	USB ケーブルが正しく接続され、破損していないことを確認してください

操作パネルの状態／エラーメッセージの解決



次の表を参照して、操作パネルに表示されるエラーを解決します。エラーが解決しない場合は、KODAK サービス & サポートにお問い合わせください。

メッセージ	詳細または原因	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
Side Cover L Open (左サイドカバーが開いています)	左側のサイドパネルが開いています。	左側のサイドパネルをしっかりと閉じてください。
Side Cover R Open (右サイドカバーが開いています)	右側のサイドパネルが開いています。	右側のサイドパネルをしっかりと閉じてください。
UpperUnit L Up (左上部ユニットが上がっています)	左側のサーマルプリントヘッドがプリント位置にありません。	左側のサーマルヘッドリリースレバー（L1 のラベル）をロックされる位置まで上に回してください。
UpperUnit R Up (右上部ユニットが上がっています)	右側のサーマルプリントヘッドがプリント位置にありません。	右側のサーマルヘッドリリースレバー（R1 のラベル）をロックされる位置まで上に回してください。
Front Cover Open (フロントカバーが開いています)	フロントドアが開いています。	フロントドアをしっかりと閉じてください。
Paper Cover Open (ペーパーカバーが開いています)	ペーパーホルダーが開いています。	ペーパーホルダーをしっかりと閉じてください。
Incorrect Rib L (左のリボンが正しくありません)	プリンターが左側のリボンのバーコードを読み取れないか、正しくないタイプのリボンが装填されています。	左側のリボンにバーコードがついていることを確認し、正しいタイプのリボンに取り替えてください(1-7 ページを参照)。
Incorrect Rib R (右のリボンが正しくありません)	プリンターが右側のリボンのバーコードを読み取れないか、正しくないタイプのリボンが装填されています。	右側のリボンにバーコードがついていることを確認し、正しいタイプのリボンに取り替えてください(1-7 ページを参照)。

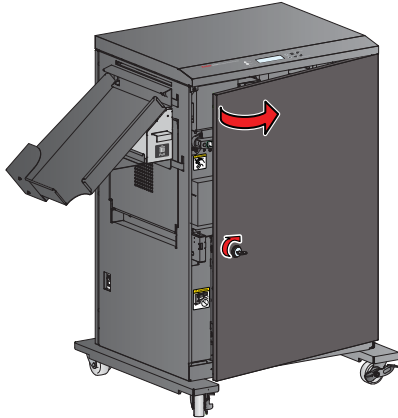
メッセージ	詳細または原因	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
Ribbon Mismatch (リボンが一致しません)	左側および右側に装填されたリボンのサイズが違います。	同じサイズのリボンを装填してください (1-7 ページを参照)。
Ribbon Empty L (左のリボンが空です)	左側のリボンが空になっています。	左側にリボンを装填（または再装填）してください (1-7 ページを参照)。
Ribbon Empty R (右のリボンが空です)	右側のリボンが空になっています。	右側にリボンを装填（または再装填）してください (1-7 ページを参照)。
Paper Empty (ペーパーが空です)	ペーパーが空になっているか正しく装填されていません。自動装填に失敗しました。	ペーパーを装填（または再装填）します (1-4 ページを参照)。
Load Paper (ペーパーを装填してください)	ペーパーが空になっているか正しく装填されていません。	ペーパーを装填（または再装填）します (1-4 ページを参照)。
Take Out Paper (ペーパーを取り出してください)	プリンターがペーパーの終端を検出し、ペーパーの残りを排出しました。	新しいペーパーを装填してください (1-4 ページを参照)。
Ready Loading (装填準備中です)	プリンターがペーパーを装填する準備をしています。	操作は不要です。
Control Error (制御エラー)	プリンターに、修理が必要な問題があります。	プリンターの電源をオフにしてください。10 秒以上経ってからプリンターの電源をオンにして、ウォームアップするまで待ちます。エラーが解決しない場合は、KODAK サービス & サポートにお問い合わせください。次の情報を準備してください。
Mecha Error (機械的エラー)		
Sensor Error (センサーエラー)		
TempSensErr (温度センサーエラー)		
Upper L Jam (左上 部の紙詰まり)	上部用紙フィーダーの左側でペーパーが詰まっています。	上部用紙フィーダーの紙詰まりを解消し (4-5 ページを参照)、ペーパーを装填し直してください。エラーが解決しない場合は、プリンターの電源をオフにしてから、再度オンにしてください。
Upper R Jam (右上 部の紙詰まり)	上部用紙フィーダーの右側でペーパーが詰まっています。	
Lower Jam (下部 の紙詰まり)	下部用紙フィーダーで紙が詰まっています。	下部用紙フィーダーの紙詰まりを解消し (4-7 ページを参照)、ペーパーを装填し直してください。エラーが解決しない場合は、プリンターの電源をオフにしてから、再度オンにしてください。

紙詰まりの解消

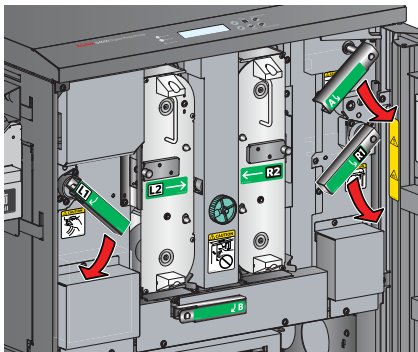
上部用紙フィーダーの紙詰まりの解消

「Upper L Jam（左上部の紙詰まり）」メッセージが操作パネルに表示された場合は、プリンターの左側で以下の手順を実行します。「Upper R Jam（右上部の紙詰まり）」メッセージが操作パネルに表示された場合は、プリンターの右側で以下の手順を実行します。

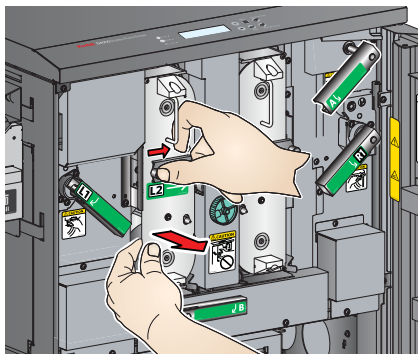
1. フロントドアのロックを外して開きます。

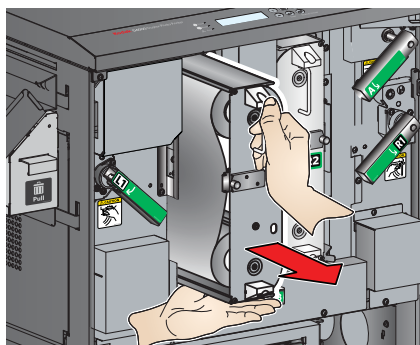


2. 上部の用紙フィーダーリリースレバー（ラベル A）を、ロックが解除される位置まで下に回します。
3. 左側のサーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1）、または右側のレバー（ラベル R1）を、ロックが解除される位置まで下に回します。

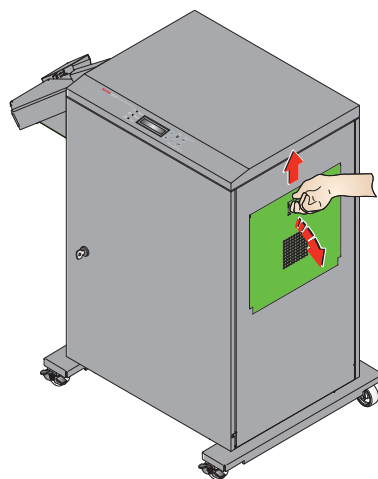


4. 左側のカセットリリースレバー（ラベル L2）、または右側のレバー（ラベル R2）を、ロックが解除される位置までスライドします。カセットを少し手前に引き出します。





5. カセットを外すにはハンドルを引きます。両手でカセットを支えてください。
6. 左側の部品を取り出すには、紙くずトレイおよび排紙トレイを取り外します（3-2 ページの「紙くずトレイと排紙トレイの取り外し」を参照）。

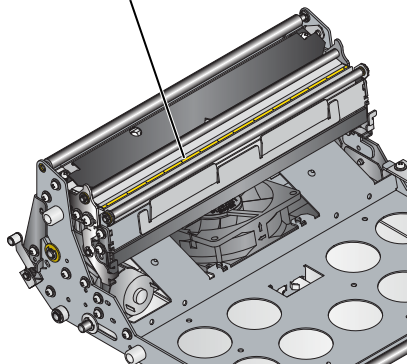


7. 左側または右側で、サイドパネルをゆっくり開きます。サーマルプリントヘッドの部品が落下します。



注意: 高温

サーマルプリントヘッド



⚠ 注意:

通常使用の場合でも、サーマルプリントヘッドは非常に高温になります。また、指紋はサーマルプリントヘッドに損傷を与える恐れがあります。サーマルプリントヘッドに触れないでください。サーマルプリントヘッドに物を落としたりしないようにしてください。

8. サーマルプリントヘッドが冷めるまで約 5 分待ちます。

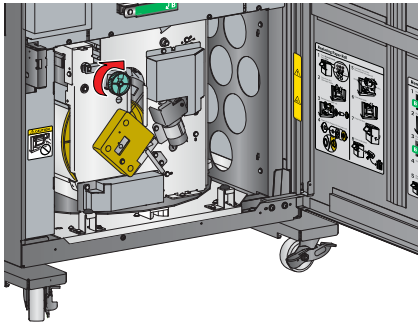
⚠ 注意:

ローラーに傷やマークを付けないようにしてください。

9. ペーパーが破れていたリプリントされている部分がある場合は、その部分を切り取ります。
10. プリンターの内部を確認し、すべてのペーパーを慎重に取り除きます。

⚠ 注意：

プリンターの損傷を防ぐため、ペーパーを乱暴に引っ張らないでください。

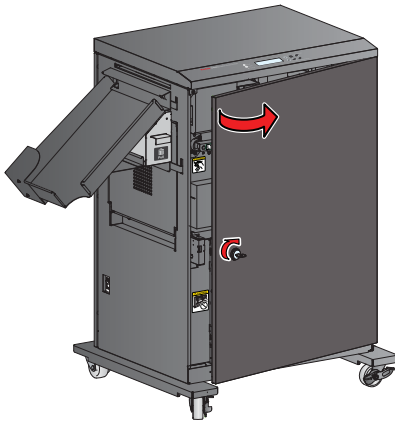


11. 手でペーパーをロールに巻き直します。
12. プリンターを閉じるには、**手順 1 - 7** の手順を逆から実行します。

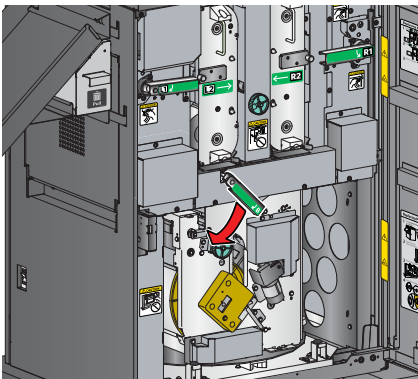
下部用紙フィーダーの紙詰まりの解消

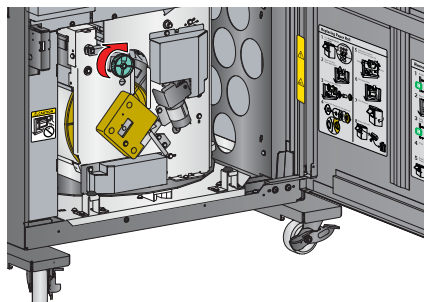
「Lower Jam（下部の紙詰まり）」メッセージが操作パネルに表示された場合は、以下の手順を実行します。

1. フロントドアのロックを外して開きます。



2. 下部の用紙フィーダーリリースレバー（ラベル B）を、ロックが解除される位置まで下に回します。

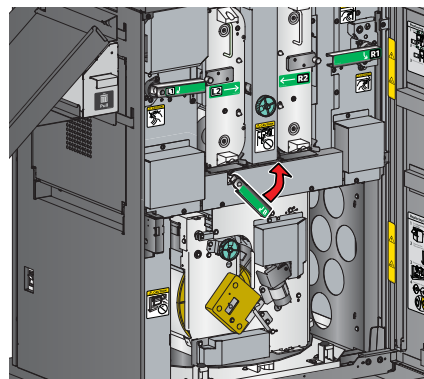




⚠ 注意:

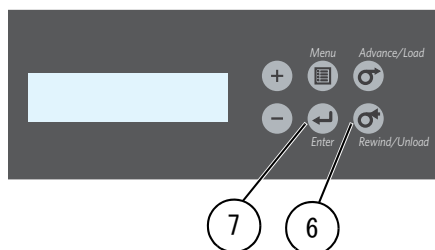
プリンターの損傷を防ぐため、ペーパーを乱暴に引っ張らないでください。

3. 手でペーパーをロールに巻き直します。



4. 下部の用紙フィーダーリリースレバー（ラベルB）を、ロックされる位置まで上に回します。

5. フロントドアを閉じます。



6. 操作パネルの「Rewind/Unload（巻き戻し／取り外し）」を押します。

7. 「RollBack OK?（巻き戻しますか?）」が表示されたら、「Enter（開始）」を押します。

「Paper Rollback（ペーパーの巻き戻し）」の次に、「Load Paper（ペーパーを装填してください）」が表示されます。

8. フロントドアを開きます。

9. ペーパーホルダーのハンドルを引き上げてラッチを外してから、ペーパーホルダーを開きます。

⚠ 注意:

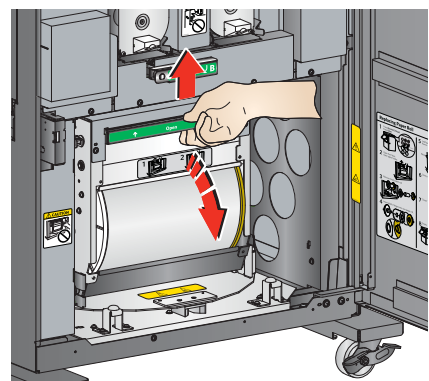
ローラーに傷やマークを付けないようにしてください。

10. ペーパーが破れていたりプリントされている部分がある場合は、その部分を切り取ります。

11. プリンターの内部を確認し、すべてのペーパーを慎重に取り除きます。

12. ペーパーホルダーを閉じます。

13. フロントドアを閉めてロックします。



停電からの復旧

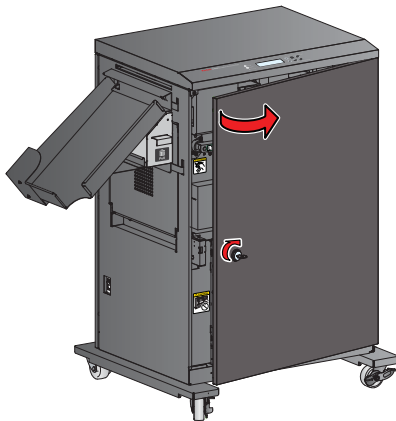


注意：

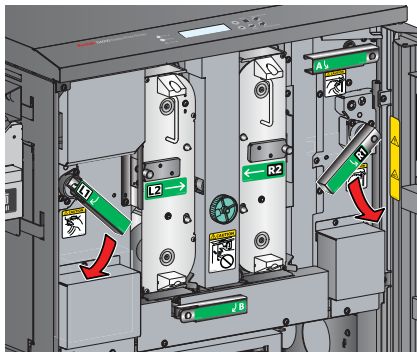
プリント中にプリンターの電源が切れると、プリンターはサーマルプリントヘッドがプラテンローラーに押し付けられた位置で停止します。サーマルプリントヘッドをこの位置のままにしておくと、プラテンローラーが破損する恐れがあります。

停電が発生した場合、次の手順に従います。

1. フロントドアのロックを外して開きます。



2. サーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1 および R1）をロックが解除される位置まで下に回します。

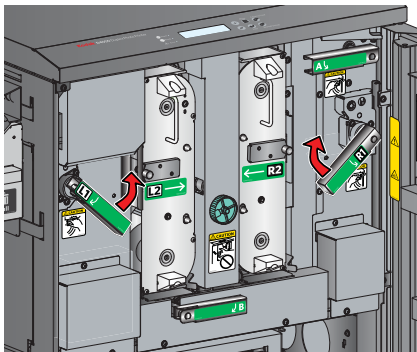


3. 電力が回復したら、以下の手順を実行します。

- a. サーマルヘッドリリースレバー（ラベル L1 および R1）をロックされる位置まで上に回します。各レバーを両手で持ち、ゆっくり回します。

注：通常使用においてレバーを回す時より、停電後の方が強くレバーを回す必要があります。

- b. プリンターの電源を切って、入れ直します。
- c. プリントジョブを再送信します。



付録 A : 追加情報

システム要件

- Windows XP SP3、Windows Vista、または Windows 7 を実行しているコンピュータ
- 1.0 GHz 以上の Celeron マイクロプロセッサ
- メモリー要件は、お使いのオペレーティングシステムによって異なります
- 2 GB 以上のハードディスク空き容量
- USB 高速データ転送 (2.0) 準拠ホストデバイス

プリンターの仕様

サイズ (キャスターを含む)	幅 (排紙トレイを含まない)	55.4 cm (21.8 インチ)
	幅 (排紙トレイを含む)	82.5 cm (32.5 インチ)
	奥行き	47.8 cm (18.8 インチ)
	高さ	78.5 cm (30.9 インチ)
重さ (リボンおよびペーパーを含まない)		68.7 kg (151.5 ポンド)
動作環境	温度	15 ~ 35° C (59 ~ 95° F)
	相対湿度	20 ~ 86% (結露なきこと)
電圧 / 周波数 (次の範囲で自動検出)		100 ~ 240 V / 50 ~ 60 Hz
消費電力		100 V AC で 5.0 アンペア未満または 240 V AC で 2.5 アンペア未満
プリントサイズ		8 x 4 インチ (20.3 x 10.2 cm) 8 x 6 インチ (20.3 x 15.2 cm) 8 x 8 インチ (20.3 x 20.3 cm) 8 x 10 インチ (20.3 x 25.4 cm) 8 x 12 インチ (20.3 x 30.5 cm)

プリンター用品

プリンター用品のご注文については、
www.kodak.com/go/printerupdates を参照してください。

ペーパーおよびリボン

ペーパーおよびリボンは別売です。

重要： ペーパーとリボンは同時に交換してください。使用済みリボンは、安全に埋め立て処理されます。使用済みリボンはリサイクルしないでください。

KODAK フォトリボン D4000S

内容	リボン 2 個 (25.4 cm (10 インチ))
プリント可能枚数 *	300 枚 (20.3 x 25.4 cm (8 x 10 インチ))

KODAK フォトリボン D4000L

内容	リボン 2 個 (30.5 cm (12 インチ))
プリント可能枚数 *	250 枚 (20.3 x 30.5 cm (8 x 12 インチ))

KODAK XTRALIFE フォトブックペーパー D4000

内容	1 ロール
プリント可能枚数 *	300 枚 (20.3 x 25.4 cm (8 x 10 インチ)) 250 枚 (20.3 x 30.5 cm (8 x 12 インチ))

* ペーパーおよびリボンのロールは、規定のプリント枚数を作成できる容量になっています。ペーパーロールには、前縁および後縁分が多少追加されています。

サーマルプリンタークリーニングキット

プリンターの定期メンテナンスには、KODAK サーマルプリンタークリーニングキットを使用してください (3-1 ページを参照)。

KODAK サーマルプリンタークリーニングキット

内容	個包装アルコールパッド (10 枚)
----	--------------------

注意：

アルコールは可燃性の液体です。目への刺激や肌の乾燥の原因になる場合があります。アルコールパッドを使用してメンテナンスを実行した後は、石鹸と水で手を洗ってください。

プリンターの梱包と運搬



注意：

プリンターの重さは約 68.7 kg (151.5 ポンド) です。プリンターを移動する際は十分注意してください。ペーパーおよびリボンを取り付けたまま輸送すると、プリンターに損傷を与える恐れがあります。

1. ペーパーとリボンプリンターから取り外します。
2. 排紙トレイと紙くずトレイを取り外します。
3. プリンター、紙くずトレイ、および排紙トレイを最初に梱包されていた箱に入れます。箱に付属している梱包／開封の指示を参照してください。

サポート

お使いのプリンターには、次のサポートをご用意しています。

- このユーザーガイドの第 4 章「[トラブルシューティング](#)」
- KODAK サービス & サポート

付録 B : 安全および規制情報

安全に関する重要情報



注意：

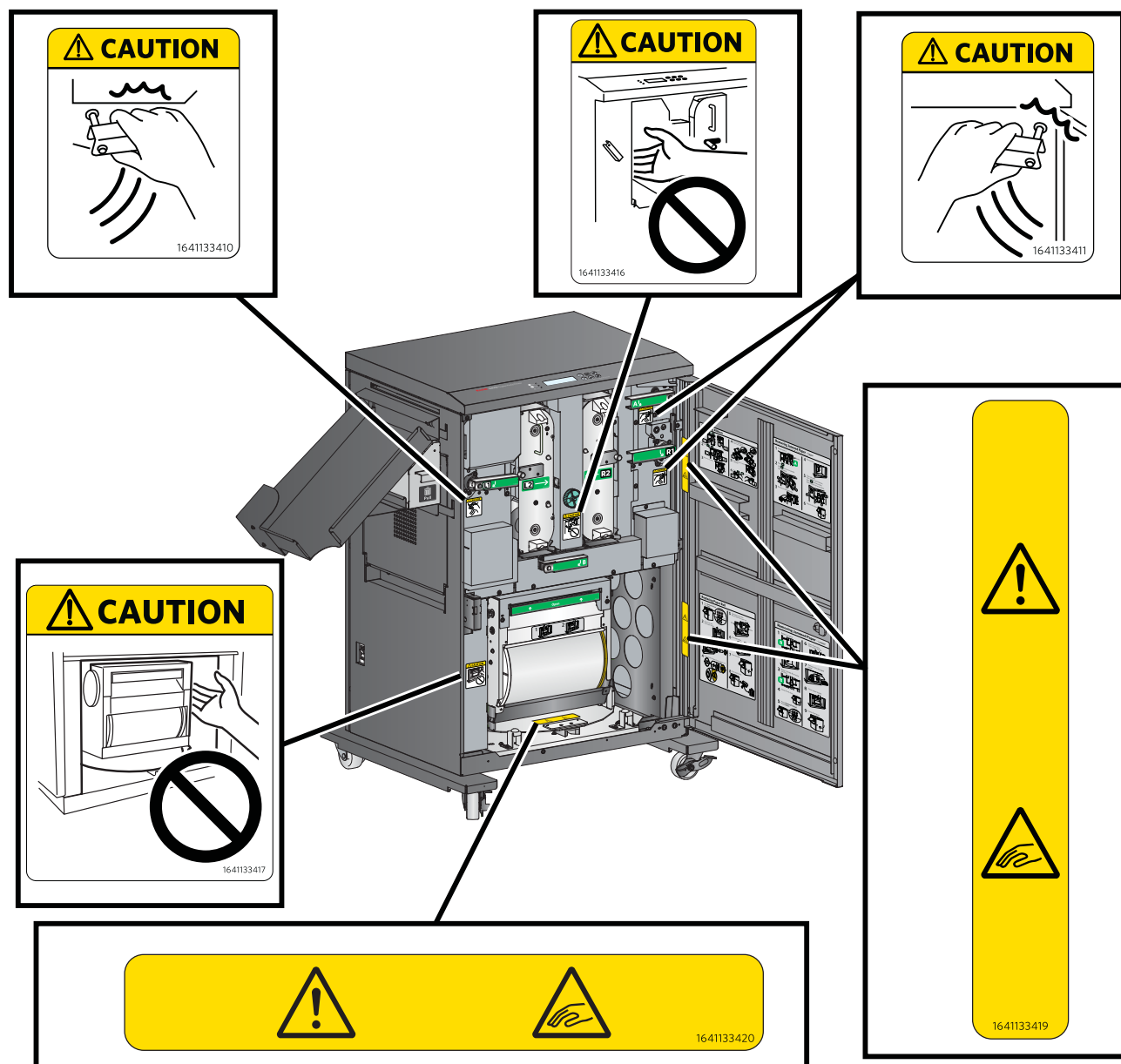
このマニュアルで解説されている以外のコントロールまたは調整、あるいは手順を実行すると、ケガまたはプリンターの破損、あるいはその両方の原因になる場合があります。

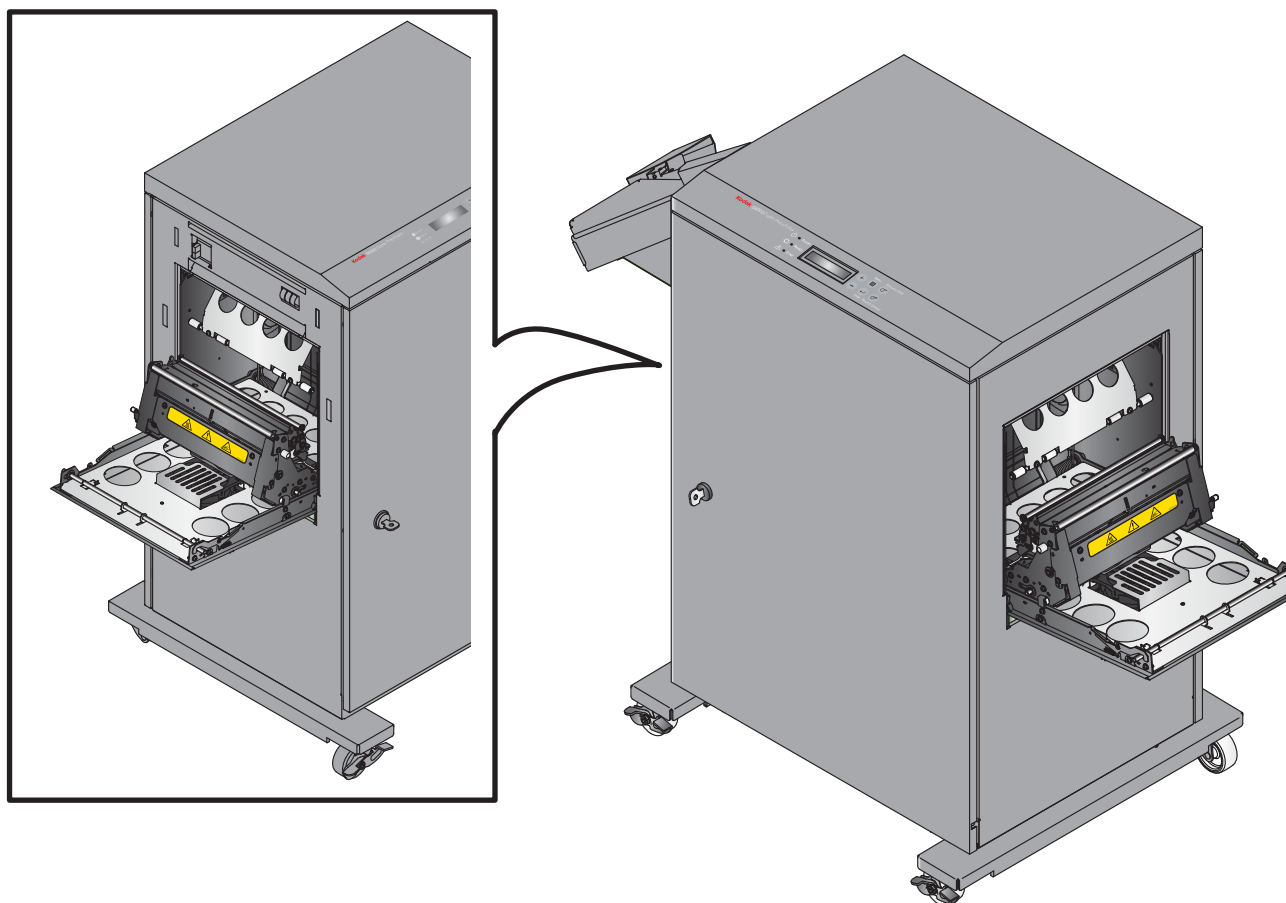
- 電源コンセントは、プリンターの近くで容易に手が届く位置に設置してください。
- 電源ケーブルは、引っかけたりつまづいたりしないよう配置してください。
- 電源ケーブルが熱面に接触しないようにしてください。
- コンセントは必ず接地してください。接地していないコンセントは、火災、感電、または近くにある電気機器への悪影響の原因となる場合があります。
- プリンターに付属している電源ケーブルのみを使用してください。
- 電源ケーブルが損傷している場合は、プリンターを操作しないでください。
- クリーニングの前、またはプリンターを使用していない場合は、必ず電源ケーブルをプリンターから抜いてください。
- プリンターを落下または損傷した場合は、必ず正規のサービス担当者が検査した後に再び使用するようにしてください。
- プリンターキャビネットのフィルタ開口部を塞がないでください。
- プリンターに蒸気や水分がかからないようにしてください。
- 異物や液体をプリンターの内部にこぼしたりしないようにしてください。火災または感電の原因になる場合があります。
- 通常使用の場合でも、サーマルプリントヘッドは非常に高温になります。決して触れないでください。
- アルコールパッドは、サーマルプリントヘッドおよびその他のプリンター内部コンポーネントをクリーニングするために使用します。ご使用前に、メーカーの製品安全データシートを参照してください。

米国の場合、健康に関する問題の情報については 585-722-5151 にお問い合わせください。Kodak 製品に関する環境の問題については、1-800-242-2424 にお問い合わせください。米国以外のお客様は、KODAK サービス&サポートにお問い合わせください。

安全ラベル

プリンターに貼り付けてある重要な安全上の警告を順守してください。





規制および安全事項準拠

安全

UL 60950-1 に準拠
CAN/CSA C22.2 No.60950-1-03
EN 60950-1 (第 2 版)
IEC 60950-1 (第 2 版)
ノルウェー IT 電力系統 240V の各段階でテスト済み

電磁環境適合性 (EMC)

注：この機器は、FCC 規則第 15 部に従い、クラス A デジタル機器の制限に準拠していることがテストの上、確認されています。これらの制限は、業務環境での機器操作時に発生する障害を回避するために策定されています。この機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射し、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信の障害の原因になる場合があります。住宅地域でこの機器を操作すると、障害の原因となる可能性があり、この場合ユーザーの負担で障害を解決する必要があります。

このクラス A デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EMC 指令 89/336/EEC 要件には、次の項目を順守することで適合しました。

- EN 55022:2006+A1: 2007
- EN 61000-3-2: 2006
- EN 61000-3-3: 2008
- EN 55024: 1998+A1: 2001+A2: 2003
 - EN 61000-4-2 ESD
 - EN 61000-4-3 RF 放射イミュニティ
 - EN 61000-4-4 EFT
 - EN 61000-4-5 サージ
 - EN 61000-4-6 RF 伝導イミュニティ
 - EN 61000-4-8 電力周波数磁場イミュニティ
 - EN 61000-4-11 電圧低下および遮断

**注意：**

この機器はクラス A 製品です。国内環境によっては、この機器が電波障害の原因となり、ユーザーが適切な措置を講じる必要がある場合があります。

「規制準拠に責任を持つ当事者の明確な承認なく変更または修正を行った場合は、ユーザーが機器を操作する権限が無効になる場合があります。」

機器は、取扱説明書に従って設置および使用してください。

이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

声 明

此为 A 级产品,在生活环境中,该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下,可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

騒音放射

操作者の位置での騒音放射値は、70 dB(A) 未満 * です。

* JIS Z8731 に準拠して定められる平均値

廃棄

この製品は、回路基板のはんだに少量の鉛が含まれています。環境保護のため、この物質の廃棄は法によって規制される場合があります。廃棄およびリサイクル情報については、最寄りの自治体にお問い合わせください。米国の場合は、Electronic Industry Alliance (www.eiae.org) にお問い合わせください。

このマークは、EU（欧州連合）において本製品が適切に廃棄処理およびリサイクルされるよう、最後のユーザーが定められた処理施設に本製品を送付する必要があることを示しています。この製品の回収および修復プログラムに関する詳細については、KODAK サービス & サポートに問い合わせるか、または www.kodak.com/go/recycle にアクセスしてください。



索引

E

Electronics Industry Alliance, B-5
EMC 指令、準拠, B-4

K

KODAK XTRALIFE フोटobookペーパー D4000, A-2
Kodak、お問い合わせ, 3-1, B-2
KODAK サーマルプリンタークリーニングキット, A-2
KODAK フォトリボン D4000L, A-2
KODAK フォトリボン D4000S, A-2
Kodak へのお問い合わせ, 3-1, B-2

U

USB ケーブル、接続, 1-3

W

Windows オペレーティングシステム, A-1

あ

安全
警告ラベル, B-2-B-3
情報, B-1
安全事項
準拠, B-4

お

温度の仕様
プリンター, A-1
プリント, 2-1
ペーパーとリボン, 1-4

か

ガイドローラー、クリーニング, 3-1, 3-5
外部キャビネット、クリーニング, 3-1, 3-3
紙くずトレイ, 1-1
クリーニング, 3-1, 3-3
挿入, 1-2
取り外し, 3-2

く

クリーニング
ガイドローラー, 3-1, 3-5
外部キャビネット, 3-1, 3-3
紙くずトレイ, 3-1, 3-3
サーマルプリントヘッド, 3-1, 3-5
デカーリングローラー, 3-1, 3-5

排紙トレイ, 3-1, 3-3
ピールローラー, 3-1, 3-5
ピンチローラー, 3-1, 3-8
フィルタ開口部, 3-1, 3-3
プラテンローラー, 3-1, 3-7
ローラーのクリーニング, 3-1, 3-9
クリーニング用品、注文, A-2

け

ケーブル
USB、接続, 1-3
電源
接続, 1-3
配置, B-1

こ

交換
ペーパー, 1-4-1-7
リボン, 1-7-1-10

さ

作成
テストプリント, 1-10
プリント, 2-1
サプライ用品、注文, A-2
サーマルプリントヘッド、クリーニング, 3-1, 3-5

し

システム要件, A-1
湿度の仕様
プリンター, A-1
プリント, 2-1
ペーパーとリボン, 1-4

処理

プリント, 2-1

す

スイッチ、電源, 1-4

せ

製品安全データシート, B-1
接続
USB ケーブル, 1-3
電源ケーブル, 1-3
設定モード, 2-3

そ

- 騒音放射, B-5
- 操作パネル
 - 設定モード, 2-3
 - 表示, 2-3
 - プリンターの設定, 2-3
 - ボタン, 2-2
 - ライト, 2-1
- 装填
 - ペーパー, 1-4-1-7
 - リボン, 1-7-1-10
- 挿入
 - 紙くずトレイ, 1-2
 - 排紙トレイ, 1-2

ち

- 注文
 - クリーニング用品, A-2
 - ペーパー, A-2
 - リボン, A-2

て

- 停電、復旧, 4-9
- デカーリングローラー、クリーニング, 3-1, 3-5
- テストプリント、作成, 1-10
- 電源
 - オン／オフ, 1-4
- 電源ケーブル
 - 接続, 1-3, B-1
 - 配置, B-1

と

- トラブルシューティング
 - 画質, 4-1
 - 紙詰まり, 4-5-4-8
 - 給紙, 4-2
 - 操作パネルメッセージ, 4-3-4-4
 - 停電, 4-9
 - データ転送, 4-2
- 取り扱い
 - ペーパーとリボン, 1-4
- 取り外し
 - 紙くずトレイ, 3-2
 - 排紙トレイ, 3-2

な

- 内部コンポーネントの取り出し, 3-3
- 内容、パッケージ, 1-1

は

- 廃棄、プリンター, B-5
- 排紙トレイ, 1-1

- クリーニング, 3-1, 3-3
- 挿入, 1-2
- 取り外し, 3-2
- パッケージの内容, 1-1

ひ

- ピールローラー、クリーニング, 3-1, 3-5
- ピンチローラー、クリーニング, 3-1, 3-8

ふ

- フィルタ開口部
 - クリーニング, 3-1, 3-3
 - 塞ぐ, B-1
- プラテンローラー、クリーニング, 3-1, 3-7
- プリンター
 - 安全および規制情報, B-1-B-5
 - 梱包と運搬, A-3
 - 仕様, A-1
 - 重さ, A-1
 - 環境要件, A-1
 - サイズ, A-1
 - 電源, A-1
 - 設定, 1-1-1-10, 2-3
 - 操作, 2-1-2-4
 - トラブルシューティング, 4-1-4-9
 - メンテナンス, 3-1-3-9
 - 用品, A-2
 - リサイクル, B-5
- プリンターの運搬, A-3
- プリンターの梱包, A-3
- プリンターのサポート, A-3
- プリンターの設定, 1-1-1-10
- プリンターの設定の変更, 2-3
- プリンターの電源コンセント, B-1
- プリンターのメンテナンス, 3-1
- プリント, 2-1
 - 作成, 2-1
 - 処理と保存, 2-1
- プリントサイズ, A-1

へ

- ペーパー
 - 交換, 1-4-1-7
 - 装填, 1-4-1-7
 - 注文, A-2
 - 取り扱いと保存, 1-4

ほ

保存

プリント, 2-1

ペーパーとリボン, 1-4

ボタン, 2-2

む

無線周波準拠, B-4

ら

ライト, 2-1

ラベル、安全, B-2-B-3

り

リサイクル、プリンター, B-5

リボン

交換, 1-7-1-10

装填, 1-7-1-10

注文, A-2

取り扱いと保存, 1-4

ろ

ローラーのクリーニング、クリーニング, 3-1, 3-9